

株式會社 日宝 会社紹介



NIPPO 株式會社 日宝

社長挨拶

チャレンジスピリット

昭和46年の創業以来、自転車部品および工業用プラスチック部品を主として、取り扱ってまいりました。常に移り行く時代のニーズを追い続ける株式会社日宝を支えるのは、挑戦を続ける“チャレンジスピリット”です。チャレンジする情熱から「新たな技術」が生まれ、さらに「製品」というカタチになり、それがお客様の期待に応える「力」になると信じています。今後も未来に向けての前進を目標として、日本・中国の多面性を十分に活かした企画・開発・生産まで一貫してお客様のニーズに応えることのできる企業づくりに努力する所存です。株式会社日宝の挑戦は、永遠に続きます。今後とも当社をお引き立ての程、よろしくお願い申し上げます。

株式会社日宝
代表取締役社長 下 俊男

社訓

一、約束事は確実に守り
信頼される人になろう

一、顧客に対して感動を
与えられる製品を提供しよう

一、会社の利益を生み出し
全従業員が幸福になろう

株式会社 日宝

NIPPO 株式会社 日宝

会社概要

- ▶ 社名 株式会社 日宝
- ▶ 代表 下 俊男
- ▶ 所在地 〒594-1144
- ▶ 大阪府和泉市テクノステージ1丁目2番8号
- ▶ TEL 0725-51-3555
- ▶ FAX 0725-51-3666
- ▶ URL <http://www.k-nippo.jp>
- ▶ E-MAIL info@k-nippo.jp
- ▶ 営業品目 自転車部品
- ▶ 釣具部品
- ▶ 工業用部品
- ▶ 家庭日用品
- ▶ 医療関連製品
- ▶ 資本金 5,000万円
- ▶ 設立年月日 昭和50年11月28日(個人創業S46年)
- ▶ 従業員 60名
- ▶ (敬称略・順不同)

- ▶ 関連会社日宝(天津)塑料有限公司

沿革

- ▶ 1971年6月 会長、下正行が個人にて創業
- ▶ 1975年11月 株式会社日宝として法人組織化。資本金200万円
- ▶ 1980年11月 プラスチック金型製作工場を新設
- ▶ 1985年6月 資本金を800万円に増資
- ▶ 1995年11月 資本金を1,800万円に増資
- ▶ 2000年6月 現社長 下俊男 代表取締役就任
- ▶ 2002年2月 ISO14001認証取得
- ▶ 2005年12月 大阪府和泉市のテクノステージ和泉に新社屋を建設・移転
- ▶ 2007年4月 資本金を5,000万円に増資
- ▶ 2007年5月 TS-9001認証取得
- ▶ 2009年4月 三次元画像測定機並びに金型設計用流動解析ソフト導入
- ▶ 2013年1月 新築金型工場竣工
- ▶ 2013年9月 テクノステージ本社底地(3,064.11平方メートル)を購入
- ▶ インサート自動供給装置導入
- ▶ 2018年6月 社長 下 が一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会の会長に就任
- ▶ 2019年4月 岸和田市に日宝第2工場 新設
- ▶ 2020年4月 非破壊検査装置NAOMi-CT 1台増設
- ▶ 2020年11月 輪郭形状・表面粗さ測定機コントレーサー 1台増設
- ▶ 2021年2月 社長 下が厚生労働大臣より功労賞を受賞
- ▶ 横型射出成型機30t 1台増設
- ▶ 2021年3月 ワイヤークット放電加工機を1台SODICKのALN400Gに入れ替え
- ▶ 2021年7月 横型射出成型機15t 1台増設
- ▶ 2021年12月 新築荷受倉庫竣工(128平方メートル)
- ▶ 三次元座標測定機1台増設
- ▶ CNC画像測定機1台増設
- ▶ 3Dプリンター1台増設

NIPPO

株式会社 日宝



ISO14001：2015認証取得
登録番号：JSAE480
環境問題に真剣に取り組んでいます。

環境方針

基本理念

お客様の求められる樹脂成型品を優れた技術と工夫で、カタチにします。
企業と環境のバランスを図り、地球環境の保護に取り組みます。

環境行動指針

- 1.当社は、年間200トン以上のプラスチック樹脂原料を使用し、樹脂成型品を生産しています。同時に廃棄物を年間40トン以上排出していることから、環境にとって悪影響をおよぼすプラスチック廃棄物の削減に取り組めます。
- 2.汚染の予防および地球温暖化の防止、樹脂に含有する有害物質の回避、省エネルギー、環境保護などの活動に取り組めます。
- 3.環境マネジメントシステム（環境における国際規格）の環境方針を念頭に置き、環境目標を設定し、具体的に活動します。また、環境目標などの活動結果を向上させるために継続的改善に努めます。
- 4.当社に適用される環境関連の法令および当社が賛成する約束ごとを守ります。

2017年5月1日
株式会社日宝
代表取締役社長 下 俊男

品質方針

1. 顧客要求事項や法規制事項を忠実に遵守し、顧客満足の向上を果たす。
2. 生産プロセスの「見える化」を推進して、お客様に安心してご使用いただく製品を提供できる品質保証体制を確立する。
3. 将来を見据えた工場立地計画、生産体制の再編成を行い安定供給に努める。
4. 金型設計製作技術、プラスチック成形技術の更なる革新を図り顧客の製品開発に貢献する。
5. 従業員一人一人の力量向上に努め、QMSの有効性を継続的に改善する。

2021年11月1日
株式会社日宝
代表取締役社長 下 俊男

射出成形機 総保有台数 27台

メーカー	型式	仕様	台数
▶ 日精樹脂工業	NEX150	15t	3台
▶ 日精樹脂工業	NEX300	30t	2台
▶ 日精樹脂工業	NEX30 IV	30t	1台
▶ 日精樹脂工業	NS40-5A	40t	1台
▶ 日精樹脂工業	PNX60 3-5A	60t	3台
▶ 日精樹脂工業	ES600	60t	1台
▶ 日精樹脂工業	UH1000-80	80t	1台
▶ 日精樹脂工業	NEX140 III	140t	2台
▶ 日精樹脂工業	NEX140	140t	1台
▶ 日精樹脂工業	FNX14025A	140t	2台
▶ 日精樹脂工業	FNX140 3 25A	140t	4台
▶ 日精樹脂工業	FN-4000	180t	1台
▶ 日精樹脂工業	NEX220 4-50E	220t	1台
▶ 日精樹脂工業	FNX220	220t	1台
▶ 日精樹脂工業	TNX150R 25V	150t縦型	2台
▶ 日精樹脂工業	TSX150R 25V	150t縦型	1台

1級成形技能士3名、2級成形技能士3名を中心に日々の技術向上に努めています。

本社工場では成形材料をバックヤードから自動投入し、製品への異物混入を防止しています。

ランナー粉砕機もバックヤードに配置し、粉塵の防止、騒音の防止に努めています。



NIPPO

株式会社 日宝

品質管理

設備名	型式	メーカー	台数
三次元測定機 CALYPSO	DuraMax 500CNC	東京精密	1台
CNC画像測定機	QV-ELF202P1L-C	ミットヨ	1台
CNC画像測定機	QV-L404Z1L-D	ミットヨ	1台
画像測定機	IM-6225	キーエンス	1台
非破壊検査装置 (CTスキャン)	NAOMI-CT	アールエフ	1台
画像測定機	IM-7030T	キーエンス	1台
輪郭形状・表面粗さ測定機 (コントレーサー)	フォームトレーサー AVANT/FTA-H4C3000-D	ミットヨ	1台
三次元座標測定機	AYZAX	東京精密	1台
3Dプリンター	AGILISTA	キーエンス	1台



安定した良品作りは評価出来て初めて効果を確認出来ます。
当社技術を裏付けする測定設備も充実しています。



2021年12月導入
3Dプリンター



2021年12月導入
三次元座標測定機

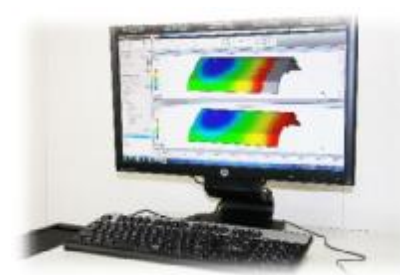
NIPPO

株式会社日宝

金型製作

設備名	型式	メーカー	台数
2D/3D融合CAD/CAMシステム	EXCESS-HYBRID	グラフィックプロダクツ	1式
3D CAD/CAMシステム	FF/eye	MAKINO	1式
3D CADシステム	Solid Works	ソリッドワークス	1式
樹脂流動解析ソフトウェア	Mold flow insight Advanced	Autodesk	1式
立形マシニングセンター	V33I	マキノ	1台
立形マシニングセンタ	V33	マキノ	1台
立形マシニングセンタ	MILLAC 468V	大隈豊和	1台
高速AI CNCドリル	α-T14iFa	FANUC	1台
形彫り放電加工機	AG40L	Sodick	1台
高速ワイヤ放電加工機	ALN400G	Sodick	1台
細穴高速放電加工機	KIC	Sodick	1台
NCフライス	AG2G-85	マキノフライス	1台
フライス	KR-N25K2	関東工機	1台
旋盤	LLA-800	中部工機	1台
ラジアルボール盤	BR-1.5	大島機工	1台
平面研削機	GS-64	ファインクロダ	1台
平面研削機	GS-BMH	ファインクロダ	1台
超音波 金型洗浄機	U-600	三和商工	1台
超高精度肉盛溶接機	ウエルドプロSW-01	三和商工	1台

当社のモノ作りを支える金型は社内で設計から製作まで一貫して対応しています。更にお客様との課題共有、改善のために流動解析を実施し、課題の事前把握に努めています。



NIPPO

株式会社日宝